

# ご入学おめでとう

## 作新学院歌

作詞 石濱 恒夫  
作曲 外山 雄三

一、光り満ちたり涯しなき  
知恵の流れにいそしみて

はぐくむつばさひたすらに  
若きこころのあこがれや

作新の風吹きおこる  
われらが愛の学院に

二、望み溢るるたゆみなき  
月日の野辺に花摘みて

久遠の窓と指させば  
若きいのちの夢多し

作新の風吹くところ  
われらが愛の学院に

三、東西の星限りなく  
連なる嶺やここかしこ  
道なき道も手と組みて  
若きちからのすすむなる

作新の風吹きそよぐ  
われらが愛の学院に



# 作新学院新聞

所行の澤1-1-41  
宇都宮市新編集委員会  
入学号編集印刷所本印刷

▽四月 四日(月)高等学校(総合体育館)  
▽四月 八日(金)中等部(小・中体育馆)  
▽四月 九日(土)幼稚園(ブレイルーム)  
▽四月 十一日(月)小学部(小・中体育馆)

平成二十八年度作新学院入学式日程

## あきらめない心



### “意志”を持つて学ぶ

理事長 船田 恵

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また保護者の皆様にも、心よりお慶び申し上げます。

作新学院は昨年度、創立百三十周年を迎えさせて頂きました。今日からまた新たな歴史の一歩を、皆さんと一緒に歩み始めます。

鎖国から解き放たれた明治本学院は、日本が長い強く豊かな国にしたい」と



願う若者たちが集う私塾として始まりました。創立者・船田兵吾も、吉田松陰の「松下村塾」や緒方洪庵の「適塾」に学んだ維新の志士らと変わらぬ熱い志“胸に、グローバルに”志を切り拓くため、懸命に展開し始めたこの国の未来を切り拓くため、懸命に学んだことと思います。

つまり、明日の社会を創造できる「眞のグローバル人材」を育て、世に輩出することが、作新学院創立の理念であり、使命であるのです。

作新ではこれまで、多様なアプローチで地球環境保護に取り組む「エコ・プロジェクト」や、発展途上国との子どもたちに運動靴を

貢献しています。

最も大切なことは、誰か

に教えてもらうの待つの

ではなく、自ら学び取ろう

とする“意志”を持つこと

ではありません。

教育施設やカリキュラムが用意されても、それだけでグローバル人材が育つわけ

ではありません。

自分はなぜ学ぶのか、何を

学ぶのかー作新学院に集う

皆さん、この命題に真正面から取り組んで下さい。自分

から取り組んで下さい。自分

が一人でも多く、皆さんの

世界を刷新する「作新民」

が一人でも多く、皆さんの

ようこそ! 作新学院へ  
お祝いのことば

## 情報科学部

High School

部長 金田 利夫



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの胸中は、いくらかの不安とこれから始まる学校生活への期待で、溢れていますことだと思います。

情報科学部では、高校生活の3年間を『生き方(社会的・職業的自立)探しの3年間』と位置付けます。名言に『凡事徹底』という言葉があります。言い換えれば、『当たり前のこと当たり前でないくらいに徹底してやる』ということです。社会生活において当たり前とされていること。たとえば、挨拶や身だしなみ、そして時間厳守など・・・。皆さんは、これらを学校生活の中で、確実に身に付けるとともに、専門の知識や技術の習得、ならびに検定資格の取得を目指すのです。志を同じくした友人と切磋琢磨しながら、人間力の幅を広げ、具体的な夢の実現に向けて邁進してください。

今日の決意が大きく実を結び、皆さんが社会で活躍するための基礎を、ここ情報科学部で築けることを、心から期待しています。

## 幼稚園

Kindergarten

園長 星野 典子



ご入園おめでとうございます。作新学院は今年度創立131周年。幼稚園も63周年を迎えます。一の沢キャンパスには学院の歴史と共に成長した見事な大樹がたくさんあります。「一校一家」の碑の前の桜や小学部校舎前の合歓の木などがそうですが、私が最も好きなのは図書館前の泰山木の大樹です。初夏に乳白色の肉厚の花をつけます。どこからともなくかぐわしい香りを漂わせ、その形はまるでそっと何かを包む掌のような慈愛にみちた形をしています。学院の門をくぐられたら、どうぞ通りを見回してください。様々な木や花がお子様たちを迎えてくれるでしょう。そして、四季を通して、その季節ごとの花を咲かせてくれます。お子様たちもそんな花々のように季節ごとに心に花を咲かせて欲しいと思っています。お子様たちが綺麗な花を咲かすことができるよう私たち教職員一同、子どもたちを大切に育んでいきたいと思っています。

## 総合進学部

High School

部長 山岸 美智明



ご入学おめでとうございます。新入生の皆さん入學してくることを総合進学部の教職員一同、心からお待ちしていました。

高校生活の3年間はやがて大人になるための貴重な準備期間です。この3年間に総合進学部が目指すものは「自ら学び、自分の考えを持ち、将来社会の中核となる人材の育成」です。この精神を実現するために三つの目標があります。一つ目は、学ぶ力を身につけ、自ら問題を見つけ、自分で解決していく努力の大切さを学びます。二つ目は、感謝の気持ちを持って日々生活し、自分から行動を起こし誠意をもって果たします。三つ目は、教員も生徒も、まるで一つの家族のように、親身になって助け合います。この三つが「自学自習」・「誠実勤労」・「一校一家」という校風にも繋がります。

高校生の今しか出来ない事、今だから出来る事を今から始めて下さい。その先には、素晴らしい充実した高校生活があります。新入生の皆さんの活躍を期待しています。

## トップ英進部・英進部

High School

部長 塩野谷 英彦



新しい知の地平によこそ。ここでは自らの意志と努力で、知の扉を開かなくてはなりません。学校生活のあらゆる教育活動が君たちの学力を育成し、知見を広げてくれるはずです。教科の枠組みを大きく超えて、知の大海上乗り出す勇気をもってください。確かに、これから始まる高校生活に希望や不安など、さまざまな思いが交錯していることと思います。高校時代は、人生の中で一番多感な時であり、それゆえ土に水がしみ込むように知識を吸収し消化していくことのできる時期です。栄冠や栄誉だけでなく、失敗もそれによって生じる落胆でさえも、後年振り返ってみれば、すべてが糧となって光輝満ちた青春時代になるのです。失敗や叱責を恐れず、精一杯背伸びをして、あらゆることに挑戦していってください。君たちの活躍に期待しています。

## 幼稚園

Kindergarten

園長 星野 典子



## 小学校部

Elementary School

部長 岡田 幸子



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。小学校部では、優しいお兄さんやお姉さん、先生たちがみなさんの入学をとても楽しみに待っていました。みなさんがこれから楽しい学校生活を送るようにみんなで応援しますから、安心して学校に通ってください。

保護者の皆様、お子様のご入学を心よりお祝い申し上げます。言うまでもなく小学校の6年間は、人間としての基礎を作る大切な時期であり、小学校においても知育・徳育・体育のバランスの良い教育を基本としております。同時に、私学ならではの特色ある教育内容の実践ときめ細かな指導を心掛けております。文科省が教科化を進めている「英語」と「道徳」も創立以来61年間の歴史があります。その蓄積を土台により充実した展開を目指してまいります。

教職員一同、誠意を尽くしお子様の教育に当たる所存です。ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 中等部

Junior High School

部長 上野 栄一



桜咲く穏やかな春に、ご入学をを迎えた新入生の皆さん、保護者の皆様、誠におめでとうございます。

作新学院中等部は、昭和二十二年栃木県初の私立中学校として設立されて以来、輝かしい歴史と伝統を誇り、「知育」「徳育」「体育」「食育」のバランスがとれた教育によって「心豊かな人間」の育成を目指しております。

心身の成長著しい中学生の時期は、自分の良さや自分の夢・進みたい方向を発見し、友達と切磋琢磨しながら、様々な体験を通して夢を育て合う時です。「夢や目標の発見」「その実現のための努力」が出来るように、物事に対して主体的に取り組んでいってほしい。明るく活気ある雰囲気の中で、将来へ夢を具体化させて目標を持ち、自己の可能性を切り拓いていく皆さんをしっかりと支え見守っていきたいと思います。

# 「作新民。」その“人間力”で世界を変える、未来をつくる!

私たちは、幼稚園から高等学校まで“オール作新”で活動をしています。

## 作新ecoプロジェクト～社会に貢献する力～

真に豊かな未来をつくるため最も大切なこと、それは「地球環境」を守り続けることです。一つのキャンパスに集う「作新力」を結集し、さまざまな角度から地球環境保護に取り組む活動を行う、それが作新ecoプロジェクトです。

### チーム・テレサ ボランティア系

宮城県気仙沼市の海岸に「作新の森」をつくっています。サクラやモミジ、コナラなど、私たちが蒔いた種がやがて緑の森をつくり、東北の皆さん的心を慰めたいと祈りを込めて植樹しました。“今”だけでなく、未来に目を向けて活動を行っています。



### チーム・コロンブス 國際交流系

アフリカでは、大半の女子が小学校しか通わせもらえない。2016年1月、タンザニアのキリマンジャロ薙に「さくら女子中学校」が開校しました。作新学院はその建設や運営のための募金、パソコンや実験器具の提供などを全力で支援しています。



### チーム・ガリレオ 実験発明系

正面に入った正面では「ひまわり君」が満面の笑みで出迎えてくれます。ひまわりのように太陽を追いかけてパネルの向きを変え、効率よく発電するソーラーパネルです。地球を取り巻く環境が大きな危機にさらされている今、エネルギー問題についてもしっかりと取り組んでいます。



### ポリオワクチンとなり命を救う ペットボトルキャップ 700万個の力



平成20年から始めたこの活動。開発途上国の子供たちの大切な命を救っています。これまでに8,750人の子供たちの命を救うことができました。少しの意識を持つだけでキャップを集めることができます日常生活の一部となります。次の目標は800万個! 皆さんも是非ご協力ください。

### アフリカ一万足プロジェクト 14,705足回収達成!



開発途上国では、貧困のために靴を履けない子供たちがたくさんいて、怪我による破傷風や感染症から命を落とすケースもあります。趣旨に賛同いただいた方々から1万足を超える運動靴が集まりました。回収された運動靴は昨年末より搬送作業を開始いたしました。これが“作新力”です。

### 東日本大震災(H23.3)・関東東北豪雨(H27.9)救援活動 復興支援プロジェクト



いずれの被災地も復興はまだ終わっていません。作新学院では園児・生徒・保護者・教職員など学院関係者すべての力を結集し、“オール作新”で救援活動を続けています。今日から皆さんも“オール作新”的一員です。私たちと一緒に、思いを形にしていきましょう!

# 「作新アカデミア・ラボ」が誕生します!

年齢、文化、民族の違いを越えて様々な分野の人々が集い、真に豊かな地球の未来を創造する、自由で多様な“知の実験場”をめざします。

創立130周年を迎えた本学の、新しい歴史の幕開けにふさわしいシンボルとなることでしょう。

## ①アース&スタディ・ラボ (学習室スペース)

本学の教育方針「自学自習」を体現する学習室型ラボ

## ②ランゲージ&カルチャー・ラボ (ランゲージ・ラボスペース)

“生きた”コミュニケーション力としての語学学習を実現できるラボ

## ③アカデミア・ゲート(正門)

## ④ライフ&コミュニケーション・ラボ (ダイニング スペース)

豊かな“生命”と“暮らし”的創造を目的としたラボ

## ⑤イノベーション&ビジネス・ラボ (購買スペース)

生徒が開発した商品や企業とのコラボ商品などを展示・販売するラボ



私たちの未来は、私たちでつくる

# ドリーム・キャンパス・プロジェクト

-DREAM CAMPUS PROJECT-

「こんな学校あったらいいな」そんな思いをカタチにしています。  
みんなの手で、一緒に作新学院の明日をつくりましょう。



さくしろうグッズのご紹介  
SAKUSHIRO COLLECTION  
GAKUIN



フェイスタオル

LINEスタンプ

美術デザイン科の生徒たちが作成したラインスタンプがクリエイターズに登場。表情豊かなさくしろうに会話もはずみます。



WHERE'S SAKUSHIRO?

## さくしろうを探せ

この中から右上の“6つのさくしろう”を探してね！



「作新を知ろう」で  
さくしろうだよ  
よろしくね！



作新マスコットキャラクター  
**「さくしろう」**

身長 39.4cm 好物 どんぐり  
特長 着せ替え自由なので、  
様々なシーンで活躍できる。

作者 永井 佑樹さん(卒業生)



携帯電話用QRコード  
さくしろうを探せの答え  
はこちらからご覧いただけます！

# めざせ！東大！京大！

～スーパーバイザーを迎えて～



トップ英進部では東大・京大・国公立大医学部などの最難関大学合格に向けたプログラムをスタートさせました。これまで多くの東大合格者を輩出してきた私たちが、皆さんの学力を最大限に伸ばし、夢の実現を応援します。

【後列左より】五月女菊夫先生(英語)  
塙野谷英彦部長(地理公民)  
【前列左より】古家正夫先生(理科)  
福田美智子先生(国語)  
尾関敦夫先生(数学)

※英進部の成績上位者は、2、3年進級時にトップ英進部に転部となります。

# 天空の星に「作新学院」の名前がつきました！



小惑星 16650 に命名  
**Sakushingakuin**

小惑星に「Sakushingakuin(作新学院)」の名前を付けることが、国際天文学連合(IAU)に認められました。



2016.Jan.17 ①2時03分  
撮影 ②3時34分  
③4時01分

私たちの未来は、私たちでつくる

# ドリーム・キャンパス・プロジェクト

-DREAM CAMPUS PROJECT-

「こんな学校あったらいいな」そんな思いをカタチにしています。  
みんなの手で、一緒に作新学院の明日をつくりましょう。

# 君たちを、スタートラインにたった

私たちが

全力で応援します!

**卒業生 萩野 公介さん**

ぼくもようちえんのころからおよくのがだいすきだったよ。およくのってたのしいよね。いまオリンピックをめざしてがんばってるからおうえんしてね。ぼくもみたちのことをおうえんしてるよ。いっしょにけんめいれんしゅうしてじょうずになってね。

**幼稚園 年長組 佐藤 佳那**

ようちえんのプールがとてもたのしかったので、およくことがだいすきになりました。おおきくなったらはぎのせんしゅみたいにオリンピックいでたいです。

**小学部 2年 大栗千恵子**

みんなの前で発表するのって恥ずかしいなあ・・・教室でも大勢の前でも大きな声で司会ができるようになりたいな。

**中等部 2年 岩間 啓悟**

仲間と謎を解き明かすことや実験すると想像もしなかった結果が生まれるので“科学”が大好きです。先輩のように「科学の甲子園」に出演してみたいです。

**トップ英進部 2年 早乙女乃愛**

一つひとつのことに対して深く追求しようとする先輩たちの姿をお手本にして、勉強や友人など、高校生活で出会うものからたくさん学び成長していきたいです。

**総合進学部 3年 山本 拳輝**

新主将の山本です。自分のプレーだけでなく、100人以上の部員たちをまとめ、5連覇を成し遂げた先輩を尊敬しています。いよいよ春の大会が始まります。自分もチャレンジャー精神を忘れずに頑張ります。

**情報科学部 3年 高橋 来実**

将来の夢は、パタンナー、ソーリングスタッフなど洋服に携わること。そのために被服検定1級は絶対取得したいのです。先輩!!合格するためにどのような勉強をしたのですか?

**総合進学部 卒業生 吉澤 優真さん**

昨年、主将としての責任を果たすことができたのも、仲間の協力があったからです。仲間を信じ、自信を持って部員たちをまとめ、一試合一試合悔いのないよう戦ってください。

**情報科学部 卒業生 谷中 紗代さん**

全国高等学校家庭科教育振興会全国家庭科技術検定1級4種目取得合格  
(被服<和服・洋服>・食物・保育)  
4冠達成!  
1年生のときから目標を決め授業に集中して勉強しましたよ。わからないところは積極的に先生に質問しました。資格を取得することで自分に自信を持つことができ、進路を決定することもできました。

**中等部卒業生 岩野 遼さん**

私も仲間と一緒に時間を忘れて課題に取り組みました。「科学の甲子園」では他県代表の工夫を凝らした作品を見て刺激を受けましたよ。是非、挑戦してみてください。

**トップ英進部・英進部 卒業生 青木 里穂さん**

東京工業大学 第1類 合格!  
早いうちから高い目標を掲げましょう。そして達成するためには、続けることが何より大切です。皆さんも毎日の学習を精一杯頑張ってください。

## 大学合格状況 平成28年度入試

(平成28年3月23日現在判明分)

### 編集後記

2015年、世界で発生したテロは1万6000件以上。修学旅行でフランスを訪れていた情報科学部の一団も無差別テロの影響で帰国を余儀なくされた。また、阪神大震災・東日本大震災・関東東北豪雨と立て続けに起きた未曾有の自然災害にも人は試練を受けている。

人は思う。誰かのために力になりたい。そして、自分に問いかける。自分に何ができるのか…と。

思いを行動に移すためには“勇気”が必要だ。行動する勇気、挑戦する勇気…しかし、人は躊躇してしまう。

本学院には、その思いを形にした人がいる。中等部教諭坂寄綾先生だ。アフリカのルワンダ共和国に単身渡った。異国の地で2年、数学を教える傍ら、発展途上国の現状を自分の目に焼き付けた。そして帰国後この現実を本学の生徒たちにしっかりと伝えている。坂寄先生の背中を押したのはまさしく“勇気”である。

今日は入学式。君は今、夢へのスタート地点に立っている。

さあ“勇気”を持って新たなる一步を踏み出そう。

**東工大に3名が現役合格!! 東北大に3名が現役合格!!**

**東京藝術・筑波・横浜国立2・宇都宮19など国公立大学に87名が合格!!**

**早稲田・上智・GMARCHレベルの難関私立大学に96名が合格!!**

3年間を見通した進路指導のもと、生徒たちの弛まぬ努力が結実しました。新入生の皆さん!君たちも先輩の輝かしい実績を励みとして志望校合格を目指し、日々精進しよう。  
皆さんの夢の実現を全力で応援します!

